

# 事業の概況

## ■国内景気は緩やかに回復

当連結会計年度(2013年1月1日～2013年12月31日)におけるわが国経済は、各種政策が徐々に効果を現し、景気は緩やかに回復してきました。

このような経済状況にあって国内企業のIT投資は、Windows XPのサポート終了に向けた買い換えや節電対策、BCP(事業継続計画)構築、タブレット等のモバイル端末の活用などの需要があり底堅く推移しました。

景気は緩やかに回復  
IT投資は底堅く推移

## ■コスト削減、生産性向上につながる提案

以上のような環境において当社グループは、「お客様の目線で信頼に応え、ITでオフィスを元気にする」を2013年度のスローガンに掲げお客様との接点を強化し、具体的なIT活用術やソリューションの提案、コスト削減や生産性向上による競争力強化につながるシステム提案、節電対策に有効な提案を積極的に行いました。また魅力あるオフィスサプライ商品の品揃え、企業活動の生産性向上や負荷軽減を支援する保守サービスメニューの開発など、ストックビジネスの強化を図りました。

コスト削減、生産性向上提案  
節電提案

## ■4期連続の增收増益、過去最高益を更新

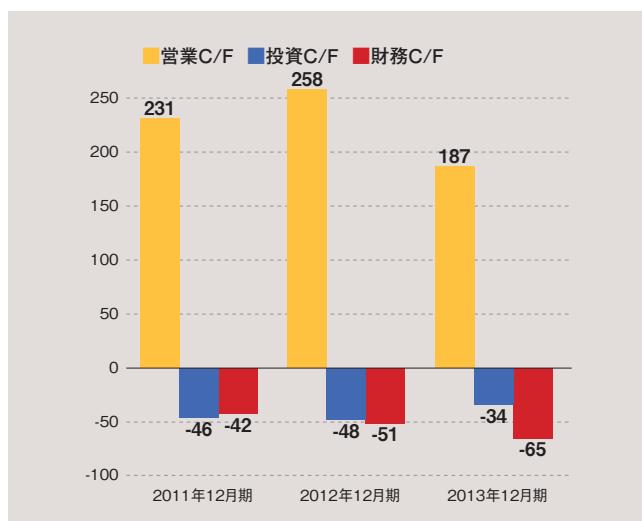
以上の結果、当連結会計年度の売上高は5,645億95百万円（前年同期比9.5%増）となりました。営業利益は、增收に伴う売上総利益の増加と販売費及び一般管理費のコントロールにより339億1百万円（前年同期比20.0%増）となりました。経常利益と当期純利益は、連結子会社において貸倒引当金繰入額が発生し第1四半期において営業外費用10億66百万円を計上しましたが、経常利益335億5百万円（前年同期比15.2%増）、当期純利益202億71百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

（単位：百万円）

	2012年12月期	2013年12月期	
	金額	金額	増減率
売上高	515,771	564,595	+9.5%
営業利益	28,251	33,901	+20.0%
経常利益	29,079	33,505	+15.2%
当期純利益	16,277	20,271	+24.5%

## ■キャッシュ・フローの状況

（単位：億円）



営業活動によるキャッシュ・フローは、「売上債権の增加額」「たな卸資産の増加額」が前年同期に比べ増加したことなどにより187億80百万円（前年同期比70億99百万円減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、「投資有価証券の償還による収入」が発生したことなどにより、34億68百万円（前年同期比14億26百万円減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、「配当金の支払額」が増加したことなどにより、65億61百万円（前年同期比13億70百万円増）となりました。

## 四半期別の概況

### ■売上高の推移

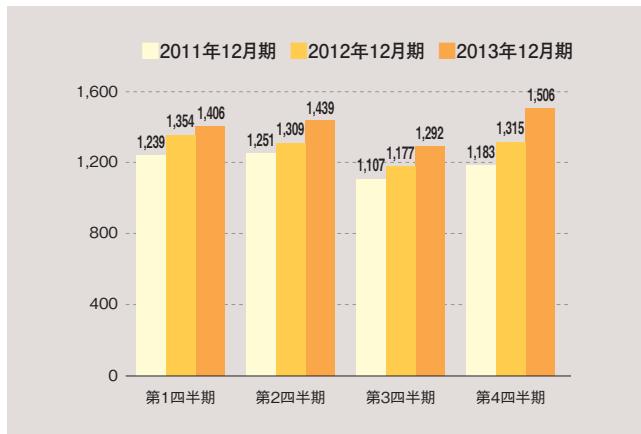
売上高は、第1四半期(1～3月)から第4四半期(10～12月)まで全ての四半期で増収となり、各四半期の過去最高売上高を更新しました。

第1四半期(1～3月) 売上高は、1,406億47百万円(前年同期比3.8%増)となり、第2四半期(4～6月) 売上高は、1,439億75百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

第3四半期(7～9月) 売上高は、1,292億82百万円(前年同期比9.7%増)となり、第4四半期(10～12月) 売上高は、1,506億89百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

売上高の四半期推移

(単位：億円)



### ■経常利益の推移

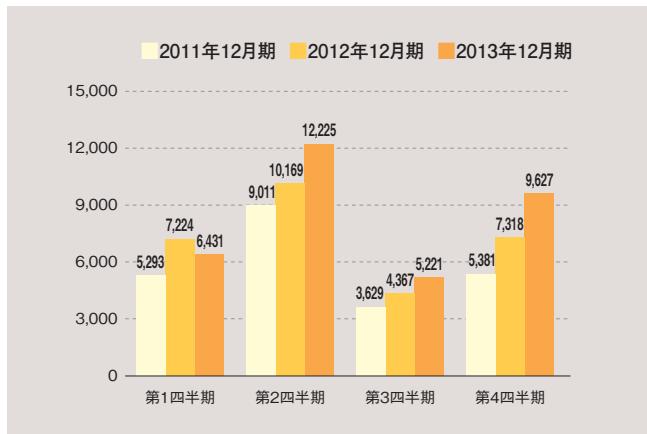
経常利益については、第1四半期(1～3月)は連結子会社において貸倒引当金繰入額が発生したため減益となりましたが、第2四半期(4～6月)以降は増益となりました。

第1四半期(1～3月) 経常利益は、64億31百万円(前年同期比11.0%減)となり、第2四半期(4～6月) 経常利益は、122億25百万円(前年同期比20.2%増)となりました。

第3四半期(7～9月) 経常利益は、52億21百万円(前年同期比19.5%増)となり、第4四半期(10～12月) 経常利益は、96億27百万円(前年同期比31.6%増)となりました。

経常利益の四半期推移

(単位：百万円)



## 事業セグメント別の概況

### ■システムインテグレーション事業

コンサルティングからシステム設計・開発、搬入設置工事、ネットワーク構築まで最適なシステムを提供するシステムインテグレーション事業では、IT投資に積極的な企業の需要やWindows XPサポート終了に向けた買い換え需要、節電対策需要を掴み、パソコンや複写機等の販売台数を伸ばし、売上高は3,320億67百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

### ■サービス&サポート事業

サプライ供給、ハード&ソフト保守、テレフォンサポート、アウトソーシングサービス等により導入システムや企業活動をトータルにサポートするサービス&サポート事業では、オフィスサプライ通信販売事業「たのめーる」と保守等を前年同期比増とし、売上高は2,318億68百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

### ■その他の事業

その他の事業では、売上高は6億58百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

事業セグメント別の売上高推移

(単位:百万円)

